

会議録

会議の名称	令和6年度（2024年度）第4回北河内夜間救急センター協議会（書面会議）
開催日時	令和7年（2025年）2月10日（月）～3月4日（火）
開催方法	書面会議（定例的な案件のため）
出席者	北河内夜間救急センター協議会 会長：伏見隆枚方市長 委員：瀬野憲一守口市長、広瀬慶輔寝屋川市長、逢坂伸子大東市長、 宮本一孝門真市長、錢谷翔四條畷市長、山本景交野市長
欠席者	—
案件名	案件第1 北河内夜間救急センター協議会事務報告 案件第2 北河内こども夜間救急センター受診者状況報告 案件第3 議案第4号 令和7年度（2025年度）北河内夜間救急センター協議会会計予算（案） 案件第4 その他
提出された資料等の名称	資料1 北河内夜間救急センター協議会事務報告 資料2 北河内こども夜間救急センター受診者状況（令和6年4～12月） 資料3 令和7年度（2025年度）北河内夜間救急センター協議会会計予算書（案） 資料4 報告事項について 参考資料1-① 北河内こども夜間救急センター受診者状況（令和5年4月～12月） 参考資料1-② 北河内こども夜間救急センター受診者状況（令和5年度）
決定事項	・事務報告及び受診者状況について確認された。 ・議案第4号 令和7年度（2025年度）北河内夜間救急センター協議会会計予算（案）について承認された。 ・タミフルの処方日数の変更及び宿日直許可の再取得について確認された。
会議の公開、非公開の別及び非公開の理由	公開
会議録等の公表、非公表の別及び非公表の理由	公表
傍聴者の数	書面会議のため無し
所管部署（事務局）	枚方市 健康福祉政策課

審議内容

1. 審議経過

- ①令和7年2月10日（月） 事務局から委員へ資料を送付
- ②令和7年2月20日（木） 委員からの意見を集約
- ③令和7年3月4日（火） 会長に意見等を最終確認、事務局から委員へ結果を送付

2. 案件説明・意見等

案件1. 北河内夜間救急センター協議会 事務報告

（事務局）

資料1 「北河内夜間救急センター協議会 事務報告」に基づき、以下の内容について事務報告を行った。

- ・令和6年7月29日 令和6年度 第1回協議会（書面会議）を開催。
事務・事業報告を行い、令和5年度歳入歳出決算の認定及び令和6年度補正予算（案）が承認された。
- ・令和6年8月23日 令和6年度 第2回幹事会（書面会議）を開催。
第1回 幹事会及び協議会にて承認された、令和5年度歳入歳出決算の認定及び令和6年度補正予算（案）の修正について承認された。
- ・令和6年8月30日 令和6年度 第2回協議会（書面会議）を開催。
第1回 協議会にて承認された、令和5年度歳入歳出決算の認定及び令和6年度補正予算（案）の修正について承認された。
- ・令和6年11月12日 令和6年4月～9月分の出納検査を実施。
- ・令和6年11月26日 令和6年度 第3回幹事会を開催。
受診者状況の報告を行い、令和6年度補正予算（案）及び令和7年度予算見積書（案）について承認された。
- ・令和6年12月10日 令和6年度 第3回協議会（書面会議）を開催。
令和6年度補正予算（案）について承認された。
- ・令和7年1月29日 第4回幹事会を開催。
受診者状況の報告を行い、令和7年度予算（案）について承認された。
- ・令和7年2月5日 第88回実務委員会（書面会議）を開催。
受診者状況の報告を行い、令和7年度予算見積書（案）について報告を行った。

（委員）

意見等なし。

案件2. 北河内こども夜間救急センター 受診者状況報告

（事務局）

資料2 「北河内こども夜間救急センター受診者状況」及び「北河内こども夜間救急センター患者推移」に基づき、以下のとおり令和6年度4月から12月までの受診者状況について報告を行った。

- ・住所地別は、受診者総数3,898人のうち北河内7市の受診者が3,744人で96.05%、7市以外の受診者が154人で3.95%。
- ・北河内7市の市別では守口市 115人 2.95%、枚方市 2,241人 56.80%、寝屋川市 731人 18.75%、大東市 103人 2.64%、門真市 92人 2.36%、四條畷市 129人 3.31%、交野市 360人 9.24%。
- ・7市以外としては、北摂、八幡市、大阪市内、京都府内等。
- ・年齢別では、6歳未満までで2,470人、全体の63.37%を占めている。
- ・性別では、男子2,185人 56.05%、女子1,713人 43.95%。
- ・後送患者は219人で5.62%、このうち159人が後送先で入院。後送患者の入院率は72.60%。
後送先としては、市立ひらかた病院が189人で86.30%を占めている。

- ・新型コロナウイルス感染症の影響を受けて患者数が激減した令和2年度～4年度と比較すると、令和5年度は増加傾向にあったが、令和6年度は一旦減少し、インフルエンザ大流行により12月は激増した。
- ・今年度の受診者状況の傾向について、資料1と比較しやすいように、参考資料1-①として昨年度の4月から12月までの受診者状況を添付している。
- ・今年度の4月から12月までの受診者状況は、令和5年度の4月から12月までの総数と比較すると、472人減少している。
- ・住所地別の各市の割合や男女の割合、年齢構成等の割合は、特に大きな変化はなく、昨年度とほぼ同じ傾向となっている。
- ・昨年度の年間の受診者状況は、参考資料1-②のとおり。

(委員)

意見等なし。

案件3. 議案第4号 令和7年度（2025年度）北河内夜間救急センター協議会会計予算（案）

(事務局)

資料3「令和7年度（2025年度）北河内夜間救急センター協議会会計予算書（案）」に基づき、以下のとおり事務局案を示し、承認された。

- ・予算書（案）について、1ページは議案第4号 令和7年度（2025年度） 北河内夜間救急センター協議会会計予算 第1条で、歳入歳出予算の総額を、歳入歳出それぞれ1億9,854万5千円と定めることを規定し、第2条では、一時借入金を規定している。
- ・2ページ第1表 歳入歳出予算の歳入については、負担金として、1億9,852万5千円、繰越金として1万円、雑入として1万円、歳入合計 1億9,854万5千円を計上している。歳出については、事務費として、1億9,849万1千円、公債費として、3万4千円、予備費として、2万円、歳出合計 1億9,854万5千円を計上している。
- ・3ページから7ページにかけては、区分ごとの詳細について記載している。
- ・8ページは、参考資料として、債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額又は支出額の見込み、及び当該年度以降の支出予定額等について記載している。
- ・9ページ、枚方市一般会計予算書＜抜粋＞の歳入について、診療収入として年間患者見込数を4,700人、患者1人当たりの平均単価を13,000円と見込んだ、6,110万円を計上している。歳出については、診療収入6,110万円と、枚方市負担分として7,489万6千円の合計1億3,599万6千円を計上している。
- ・最後10ページは、各市負担金の明細書となり、実績累計については、令和5年11月から令和6年10月分の1年間の患者実績で算出している。

(委員)

意見等なし。

(事務局)

意見等なしのため、令和7年度（2025年度）予算（案）について、承認いただいたものとする。

案件4. その他

(事務局)

資料4「報告事項について」に基づき、以下の2点のとおり説明し、報告を行った。

- ・タミフルの処方日数について、北河内こども夜間救急センターでは、一次救急医療機関として、他の医療機関で平日の診療が始まるまでを原則としていたものを、インフルエンザ感染拡大対策や患者の負担軽減を考慮し、インフルエンザ患者に限りタミフルの処方日数を、医師の判断により最大5日分に変更した。変更日は令和6年12月28日とした。
- ・令和6年9月1日から診療終了を翌朝7時までに延長し、22時から翌朝7時までの9時間で宿日直許可を再度取得した。

(委員)

意見等なし。

＜その他 意見＞

北河内こども夜間救急センターをオンライン診療で実施することについて、夜間や休日に病院に行くのが難しい家庭にとってのアクセスの向上、待機時間の短縮、感染症のリスクの低減、病状などについてすぐに専門的なアドバイスがもらえることで安心感が得られるなど、北河内こども夜間救急センターのオンライン診療は親和性や利点が多く考えられることから、オンライン診療の実施について、早期の検討を求める。

以上